

# 全養協通信

平成25年9月20日 発行

全国社会福祉協議会 全国児童養護施設協議会  
 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル  
 〒100-8980 TEL03-3581-6503 FAX03-3581-6509  
<http://www.zenyokyo.gr.jp/>

「全養協通信」は、全養協事務局から全国の児童養護施設にお送りしています

## 《今号のトピックス(見出し一覧)》

1. 全社協・全養協からのお知らせ
2. 児童福祉週間「標語募集」

## 《今号の同封物一覧(会員施設)》

1. 子ども・子育て全国フォーラム開催案内
2. 平成26年度児童福祉週間標語募集案内
3. 平成25年度(第38回)「児童健全育成賞(数納賞)」公募要領

## 1. 全社協・全養協からのお知らせ

### (1) 第67回全国児童養護施設長研究協議会を開催します(11/20~22 三重県伊勢市)

11月20日(水)~22日(金)の3日間、三重県伊勢市「伊勢市観光文化会館」他にて、「第67回全国児童養護施設長研究協議会(三重大会)」を開催します。

本年度は『社会的養護の課題と将来像』の実現に向けて~これからの社会的養護が進む道~をテーマに、養育単位の小規模化に向けた取り組み・施策対応や、児童養護施設の課題解決に向けた取り組み等について研究討議を行います。初日には、三重県立相可高等学校食物調理科専門調理師教諭の村林新吾氏より「食を通して人を育てる」をテーマにした記念講演等のプログラムを予定しています。

詳細は、すでに各施設に送付している開催要綱および宿泊等のご案内(申込書)をご確認ください。(開催要綱等は全養協ホームページ<http://www.zenyokyo.gr.jp/>でも掲載しています)

日 程	平成25年11月20日(水)~22日(金) ※申込締切:平成25年10月18日(金)	
会 場	伊勢市観光文化会館、他(三重県伊勢市)	
参加対象	児童養護施設長および職員、社会福祉法人等役員、永年勤続表彰被表彰者、児童福祉関係者	
定 員	600名	
参加費	17,000円(宿泊費・意見交換会費・昼食費は別途)	
研究部会 テーマ	第1	子どもの育ちの保障 ~養育のいとなみと質の確保~
	第2	施設の小規模化、機能の地域分散化、ケアの個別化 ~家庭的養護をめざして~
	第3	ケアの連続性と自立支援 ~子どもたちの成長をいかに見守っていくか~
	第4	地域の様々な機関との連携・協働のあり方を求めて~施設機能の高度化に求められるもの~
	第5	人材の確保と育成 ~子どもと職員、そして施設の最善の利益を求めて~
	第6	今、児童養護施設に求められる制度課題を実現するために~ソーシャルアクションとして実行すべき課題~

※全養協協議員におかれましては、第6研究部会への積極的な参加をお願いいたします。

## (2) 子ども・子育て全国フォーラム「児童虐待と向き合う地域社会をめざして」を開催します(10/22 全社協・灘尾ホール)

10月22日(火)、東京都千代田区「全社協・灘尾ホール」において、標記全国フォーラム(申込締切は10月4日)を開催します。

このフォーラムは、子ども・子育てに関わる多分野の者が集い、児童虐待防止への対応について共通の行動方針のもとにネットワークを構築し、すべての子どもに望ましい育ちが保障される子育て環境を作り上げるために、地域の中でなにをなすべきかについて意見を交換し、ともに考え合い、その方向性を見出していくことを目的に開催するものです。

詳細は、別添「開催案内・申込書」をご覧ください。

(開催案内等は全養協ホームページ <http://www.zenyokyo.gr.jp/>でも掲載しています)

日 程	平成 25 年 10 月 22 日(火)
会 場	全社協・灘尾ホール(東京都千代田区)
参加対象	全国の児童福祉施設関係者や社会福祉協議会関係者等子ども家庭福祉を推進する機関・団体等関係者、民生委員・児童委員、マスコミ関係者、子ども・子育てに関心のある方等
定 員	250 名
申込締切	平成 25 年 10 月 4 日(金)

## (3) 「MOTTAINAI」食品寄付事業のご案内

一般社団法人中央ライフ・サポートセンター (CLSC) では、「新しい食品循環ネットワーク活動」として、福祉施設等への食品寄付を通じて、安全かつ確実に MOTTAINAI 食品を減らす活動に取り組んでいます。施設単位で「寄付先施設」として参加申込ができ、受け入れ時には食品やその数量等のマッチングが行われます。なお、食品寄付に係る輸送経費は各施設による負担となります。貴施設におけるご検討に際しては、以下ご参照ください。

一般社団法人 中央ライフ・サポートセンター

<http://clsc.web.fc2.com/>

## 2. 児童福祉週間「標語募集」

厚生労働省では、子どもや家庭、子どもの健やかな成長について国民全体で考えることを目的に、毎年5月5日の「こどもの日」から1週間を「児童福祉週間」と定めて、児童福祉の理念の普及・啓発のための各種事業及び行事を行っています。

厚労省、全社協、こども未来財団では、この児童福祉週間の象徴となる平成 26 年度の標語を9月2日(月)～10月21日(月)まで募集します。未発表の作品ならば、どなたでも応募でき、郵便、ファクシミリ、インターネットいずれからでも可能です。最優秀作品は全国各地で行う広報・啓発活動などで活用されます。詳しくは下記ホームページをご覧ください。

こども未来財団ホームページ「平成 26 年度第 68 回『児童福祉週間』標語の募集について」

<http://www.kodomomiraizaidan.or.jp/jidohukushi/25hyogo-bosyu26.html>